

伴東小学校 第1学年国語科 シラバス

目 標

- (1)相手に応じ、身近なことなどについて、事柄の順序を考えながら話す能力、大事なことを落とさないように聞く能力、大事なことを落とさないように聞く能力課題に沿って話し合う能力を身に付けさせるとともに、進んで話したり聞いたりする態度を育てます。
- (2)経験したことや想像したことなどについて、順序を整理し、簡単な構成を考えて文や文章を書く能力を付けさせるとともに、進んで書こうとする態度を育てます。
- (3)書かれている事柄の順序や場面の様子などに気づいたり、想像を広げたりしながら読む能力を身に付けさせるとともに、楽しんで読書をしようとする態度を育てます。

1年生ではこんな学習をします。

月	学 習 内 容	時数	学 習 の ね ら い
4	みつけたよ	4	絵から見つけた言葉や想像したことなどを先生や友達に話し、話すことに慣れる。
	はきはきあいさつ	2	場面に合わせて、はっきりあいさつをする。
5	ほんがたくさん/じをかこう	6	本に興味を持ち、読み聞かせを楽しんだり、読みたい本を選んだりする。
	あいうえおのうた/あめですよ	9	語のまとまりや言葉のリズム、音と文字とのつながりを意識して読んだり書いたりする。
	ふたとふた	3	濁音・半濁音を含む語を正しく読み書きして、言葉への関心を持つ。
	みんなにつたえよう	3	みんなの前で丁寧な言葉づかいで話すことに慣れる。
	ねことねっこ	3	促音を正しく読み書きして、言葉への関心を持つ。
	ことばあそび	3	言葉遊びを通して語や文字についての関心を高め、平仮名の読み書きに習熟する。
	あひるのあくび	4	言葉のリズムを楽しみながら詩を音読し、五十音図について理解する。
	ぶんをつくろう	3	助詞「が」を使って主語と述語のある文を書く。
6	かいから	5	場面の様子を想像しながら、お話を楽しく読む。
	おばさんとおばあさん	3	長音を含む語を正しく読み書きして、言葉への関心を持つ。
	「はへを」をつかってぶんをつくろう	3	助詞「は」「へ」「を」を正しく使って、文を書く。
	こえのゆうびんやさん/よんで書いてね	7	話をしっかり聞いて他の人に正しく伝える。/自分の経験を短い文で書いて相手に伝える。
	どうやってみをまもるのかな	6	文章のまとまりを意識しながら、書かれている内容を正しく読み取る。
7	いしやといしゃ	3	拗音を含む語を正しく読み書きして、言葉への関心を持つ。
	こんなことしたよ	4	経験したことの中から伝えたいことを選び、文章を書く。
	おおきなかぶ	6	場面の様子を想像しながら、お話のおもしろさを楽しんで読む。
9	ほんはともだち/えにききをかこう	7	読みたい本を探して読み、読書を楽しむ。/生活の中で経験したことを絵日記に書く。
	あるけあるけ/木	3	言葉のリズムや響きを楽しみながら、詩を声に出して読む。
	はなしたいな ききたいな	5	出来事の様子とそのときの気持ち話す。話を聞いて感想を述べたり質問したりする。
	かぞえうた	5	ものの数え方について言葉を広げ、漢数字を正しく読み書きする。
10	おもいだしてかこう	5	経験したことを思い出して、会話を取り入れて文章を書く。
	かんじのはなし	5	漢字の成り立ちに興味・関心を持ち、漢字を正しく読み書きする。
	「サラダげんき」	15	人物が登場する順序に注意し、だれが何をしたかに気をつけて読む。
11	かたかなをかこう/わたしのはっけん	15	身の回りのものの様子をよく見て、気づいたことを文章に書く。/片仮名を正しく書く。
	「いろいろなふね」/「すきなもののクイズ」をしよう	21	書かれている内容を事柄ごとに正しく読み取り、ほかの乗り物についても調べて発表する。
12	日づけとようびをおぼえよう	4	日付と曜日の呼び方や漢字表記を理解し、正しく読み書きする。
	じゅんじょよくかこう/きいてつたえよう	12	経験したことを思い出して、順序よく書く。/聞いた内容を理解して、人に正しく伝える。
1	「おとうとねずみち口」/むかしはなしをたのしもう	23	場面の様子を想像しながら物語を読み、さらにいろいろな物語へと読み広げる。
	「じゃんけんやさん」をひらこう	12	新しいじゃんけんを考えて、その仕組みを分かりやすく説明する。
3	かたちのていにあるかん字/ことばあそびをしよう	11	形の似ている漢字を区別し、正しく読み書きする。/自分で考えた遊びうたを作る。
	「歯かぬけたらどうするの」/まとめてよぶことば	17	いろいろなやり方を比べて、自分ならどうするか考えながら読む。
	たのしかったね、一年生	10	一年間を振り返り、心に残った出来事を様子分かるように文章に書く。
3	「花いっぱいになあれ」	16	物語を読み、好きなところを選んで、様子が表れるように音読発表をする。
	読み聞かせ(年間)	11	本の楽しさを味わう。
	書写(年間)	32	字形を整えて丁寧に文字を書く。

ねらいに到達しているかどうか主に次の観点と方法で評価します。

国語への関心・意欲・態度 国語に関心を持ち、進んで話したり聞いたり、進んで書いたり、楽しんで読書したりしようとしているかを、授業での態度や発言、活動の様子、ノートやプリントの記述などから評価します。

話す・聞く能力 相手に応じ、事柄の順序を考えながら話したり、大事なことを落とさないように聞いたり、課題に沿って話し合ったりしているかを、授業での発言や発表の内容などから評価します。

書く能力 経験したことや伝えたいことを、順序に沿って文章を書いたり、会話文を入れて文章を書いたりしているかを、作文や日記、ノート、プリント、テストなどの記述内容などから評価します。

読む能力 書かれている事柄の順序や場面の様子などに気づいたり、想像を広げたりして読んでいるかを、授業での発言やノート、プリント、テストなどから評価します。

言語についての知識・理解・技能 言葉の働きや特徴、長音、拗音、促音、撥音などの表記、助詞の「は」「へ」「を」、句読点の打ち方やかぎ(「」)の使い方について理解しているかを、日々の練習やテスト、作文や日記、プリントなどから評価します。

伴東小学校 第1学年国語科 シラバス